

率先行動で災害ゼロを

大林道路関東支店

大林道路関東支店は22日、同支店安全衛生協力会とともに、東京・千代田区の学士会館で16年度安全大会を開き、参加した約300人が労働災害ゼロを誓った。

安全大会で挨拶に立った斎藤克巳取締役常務執行役員支店長は、「声掛けによる不安全要素の排除と安全パトロールを通じた指導の強化に加え、現場のトップがリーダーシップを発揮し、労働災害をなくしてほしい」と



述べ、受け身ではなく率先行動により災害ゼロを目指すよう訴えた。また、

伊田雄二郎会長も「不安全な現場を安全にしておくことは、大きな意義とやり甲斐がある。自分の手で災害を防ぐ、という意識を持つ」ことを求めた。その後、田淵成明大林組東京本店建築事業部安全環境部長による来賓挨拶や安全表彰などが行われた。